

第3回 地域を みなおす、 うごかす。

あなたの
PV*を
作ります!
応募して
みませんか?

地域課題解決プラン公開審査会

※クラウド・ファンディング等に
活用できるプロモーション・ビデオ

長野県と信州大学は、これまで2回開催した「地域をみなおす、うごかす。」において、県内の様々な地域課題解決を目指す方々に対してスタート・アップの支援を行ってきました。しかし、活動が軌道に乗りつつあるが、次の段階に進む足がかりがないと感じている方々も多いのではないのでしょうか。そこで第3回を迎える今回は、信州大学との連携協定に基づき、新たに日本ケーブルテレビ連盟信越支部長野県協議会が参画し、事業の第2段階を支援する“セカンド・アップ”の場を提供します。CATV局は、県内全域にネットワークを持ち、様々な地域活動を伝える地域目線のメディアです。

本会は、一般公募により選ばれた挑戦的な事業の「次なる一手」を支援する公開型の審査会です。入賞者は自身の活動のプロモーション・ビデオを、県内のCATV局の協力のもと制作する機会を得られます。プロモーション・ビデオは、活動紹介や資金獲得のための宣伝には非常に有効ですが、制作面のハードルやコストの問題などで、なかなか制作できない現状であると思われます。本事業が皆さんの活動を次の段階にレベルアップさせる絶好の機会になるとともに、新たな仲間との繋がりを創り出す場となることを願っています。皆さんの応募をお待ちしています。

主催 | 第3回「地域をみなおす、うごかす。」実行委員会

公開審査会審査員・基調講演講師
出口 友洋 氏
(株式会社 Wakka Japan 代表取締役)

1978年北海道生まれ。信州大学教育学部を卒業後、コンサル会社などを経て2009年にWakka インターナショナルを設立。「三代目 俵屋玄兵衛」のブランド名で、香港にて現地精米による日本米の販売事業を開始。以後、シンガポール、台湾、アメリカ(ハワイ)に拠点を広げ、新鮮でおいしい日本米を通して日本食文化を世界に伝える「日本米食味鑑定士」の資格を持つ“米ソムリエ”でもあります。「中山間地の新しい農業モデル」の構築を目指して今年長野県伊那市長谷に移住、耕作放棄地を借り、新品種と新農法による米づくりを開始しました。ここで初収穫となるお米はハワイの店頭に並ぶ予定です。今回はそんなグローバルな視点から基調講演を行っていただきます。

応募締切

11 / 6 月

公開審査会

12 / 16 土

詳細は、裏面をご確認ください▶

第3回 地域を みなおす、 うごかす。

地域課題解決プラン 公開審査会

あなたのPV* を作ります! 応募して みませんか?

※クラウド・ファンディング等に
活用できるプロモーション・ビデオ

主催

- 第3回「地域をみなおす、うごかす。」実行委員会
○信州大学
○長野県
○日本ケーブルテレビ連盟信越支部長野県協議会
ほか

応募条件

- 長野県内で具体的な活動を行っており、ある程度着実な信州発のビジネスモデルが描ける個人および団体
○公序良俗に反する活動ではないこと
○活動を行っている地域において、地元や行政等から支援を得られること
○CATV局や報道等の取材に了解できること
○これまでの活動が地域にどのように貢献できたか提示ができること

賞

- 最優秀賞 1点
○優秀賞 2点
上記3賞の副賞として、CATV局によるプロモーションビデオ制作と記念品が贈られます。

審査の流れ

審査は有識者により構成された審査会により厳正かつ公平に下記の2段階で行う

- 一次審査：書類審査
実行委員会により選出された審査員により厳正に審査し、若干名を選出します。
○二次審査：公開審査
一次審査通過者による公開プレゼンテーションを行い、入賞提案3名を選出します。

スケジュール

- 応募締切
2017年11月6日(月)※郵送必着
○一次審査採否結果通知期間
2017年11月17日(金)~24日(金)
○公開審査会
2017年12月16日(土)

審査基準

応募にあたり、下記4つの基準を参考にしてお提出ください。

地域の課題やニーズを的確に把握し、対象地域に波及する事業となっているかどうか

地域性

手法や着眼点に十分なアイデアや工夫が盛り込まれているかどうか

先進性

継続性

持続可能な事業計画となっているかどうか

実現可能性

計画的に実施する体制が整っていると共に地域の関係者と連携・協力するための合意形成がはかれているかどうか

ポイント → 4つのバランスも大切ですが、
各々の基準の可能性も評価します。

応募方法

- 応募用紙をウェブサイトからダウンロードし、必要事項を記入の上、期日までに電子メールまたは郵送にてご提出ください。
○郵送で提出の際、原本はお手で保管いただき、コピーをお送りください。
○応募用紙はMicrosoft Word形式です。Word形式のファイルが編集可能な環境をご用意下さい。応募の際の書式はWord形式もしくはPDF形式で提出してください。

公開審査会

日時 | 2017年12月16日(土)
13:30~17:30(開場13:00)

会場 | 信州大学工学部キャンパス内
信州科学技術総合振興センター
(SASTec) 3階大会議室

内容 | 第一部 基調講演

出口友洋氏

(株式会社Wakka Japan 代表取締役)

第二部 課題解決プラン公開審査会

一次審査通過者による発表及び公開審査を行います。受賞者は、CATV局によるプロモーションビデオ制作の機会が与えられ、今後の活動に利用することができます。

※どなたでも聴講することが可能です。
聴講申込は、11月初旬を予定しています。

注意事項

- 提出書類は返却しません。
○特許権などの知的財産権は応募者に帰属します。但し、他人の知的財産権を侵害してはいけません。著作権等に関して問題が生じた場合は、応募者の責任となります。
○応募内容についての秘密は厳守しますが、特別なノウハウなど秘密事項については、事前に法的保護(特許出願など)を行う等、応募者の責任で対応してください。
○公開審査はプレゼンテーション形式で開催します。
○公開審査では、「発表者」、「発表テーマ」、「発表概要」などを公表いたします。
○応募およびプレゼンテーションは日本語で行ってください。
○公開審査に参加するための経費は、発表者負担とします。
○主催者は、応募提案内容を報告書などに掲載する権利を有します。
○結果発表・表彰式は審査後に行い、「発表者」、「発表テーマ」、「発表概要」を「ホームページや新聞などで公表します。
○応募書類に記載された個人情報は、本事業およびそれに関連した目的の範囲内で使用します。なお、個人情報の対象には、応募時に記入する共同提案者も含まれます。
○プロモーション・ビデオは著作権を意識せず、ネットへの掲載、イベントでの上映など、受賞者の判断で自由にご使用いただけますが、加工等(※)はできませんので、必要な場合は主催者事務局にご相談ください。(※著作権における二次的著作物の著作権)
○プロモーション・ビデオに登場する受賞者及び出演者は、肖像権についてあらかじめ許諾いただいたものとし、主催者側の判断で適宜、報道発表、公衆送信等に利用いたしますのでご了承ください。

事務局

住所 | 〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
信州大学 産学官連携・地域総合戦略
推進本部内

電話 | 0263-37-2075 (FAX 2076)
(受付時間：平日 9:00-16:00)

メール | minaugo@shinshu-u.ac.jp

ウェブ | <http://shinshu-u-areas.tumblr.com/minaugo2017/>



信州大学 SHINSHU UNIVERSITY | 文部科学省 地(知)の拠点

しあわせ 信州

CATV 日本ケーブルテレビ連盟信越支部
長野県協議会